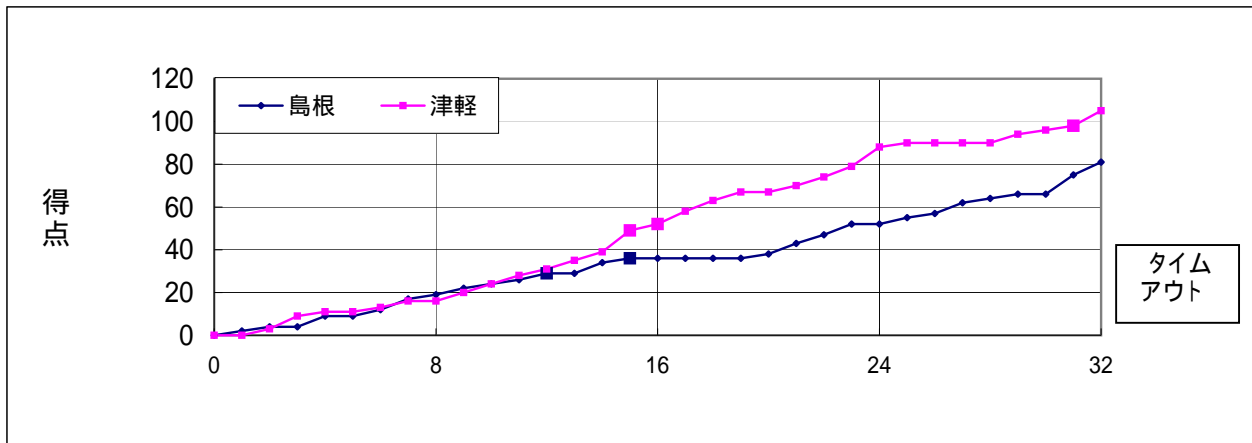


試合区分	1日目	予選リーグ	1GC2															
期日	2010年(平成22年)8月23日(月)		10:50															
会場	広島県立総合体育館																	
結果	島根 81	<table border="1"> <tr><td>19</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>17</td><td>-</td><td>36</td></tr> <tr><td>16</td><td>-</td><td>36</td></tr> <tr><td>29</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	19	-	16	17	-	36	16	-	36	29	-	17	-	-	-	105 津軽
19	-	16																
17	-	36																
16	-	36																
29	-	17																
-	-	-																
審判	主審 杉浦 元一	副審 秋山 知洋																



島根

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 石川 智大 (C)	6	0	2	2	2
5	* 大野 祐	12	1	4	1	1
6	野津 雄大	6	0	3	0	4
7	* 小川 聖八	43	9	8	0	2
8	村上 航	-	-	-	-	-
9	松本 雄太	0	0	0	0	0
10	* 小谷 大悟	8	0	3	2	2
11	湯畑 光	0	0	0	0	1
12	小川 直樹	-	-	-	-	-
13	* 石川 尚哉	6	0	3	0	3
14	藤原 大雅	-	-	-	-	-
15	村上 俊太郎	-	-	-	-	-
16	槇原 昂大	-	-	-	-	-
17	金村 昂	-	-	-	-	-
18	濱崎 佑也	-	-	-	-	-
コーチ	高橋 千治					
	合計	81	10	23	5	15

津軽

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 成田 陸 (C)	14	2	4	0	0
5	* 塩越 琳	22	2	6	4	1
6	丸山 悠太	0	0	0	0	3
7	* 小田桐 匡志	24	2	8	2	0
8	* 山口 力也	12	0	5	2	1
9	阿保 雄人	0	0	0	0	0
10	相馬 力哉	-	-	-	-	-
11	* 木嶋 翔	16	0	8	0	2
12	吉崎 利玖	2	0	1	0	0
13	齋藤 優弥	2	0	1	0	1
14	田山 航大	11	1	4	0	1
15	大高 祐哉	2	0	1	0	1
16	横山 大博	0	0	0	0	0
17	今 勝彦	0	0	0	0	0
18	花田 大飛	0	0	0	0	0
コーチ	小野 寿昭					
	合計	105	7	38	8	10

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

中国代表島根と東北代表で昨年度ベスト4の津軽との試合はともにハーフコートのマンツーマンDefで始まった。津軽の厳しいDefに苦しみながらも#10のインサイド、#4のフリースローで島根が4-0とリードする。対する津軽も#4、#5の3Pで逆転すると、両チーム#7のシュートの打ち合いで得点を重ね、1Q島根19-16津軽で終わる。2Qに入ると、津軽はスリークォーターのゾーンプレスDefでリズムをつかもうとすると、島根はボール運びに苦しみターンオーバーを許す。津軽はOffリバウンドを頑張り、着々と点を重ねる。対する島根は#5、#7の3Pで対抗するが、点差は開き、島根36-52津軽で前半を終了する。

3Qに入っても津軽はゾーンプレスDefから2-3ゾーンDefが成功し、連続15得点を挙げる。島根もボール運びに苦しみながらも#7の14得点で追いつくが、津軽のOffはそれを上回り、島根52-88津軽で3Qを終わる。4Qに入り、島根がリバウンドからのブレイクを出し#7の3Pなどで得点を重ねていく。津軽もシュートまでは行くもののわずかに外れるが、落ち着きを取り戻してから#15、#12のシュートが決まり100点越える。敗れはしたものの最後まで攻め続けた島根の頑張りとともに、津軽のよく鍛え抜かれたDefと高いOff能力が光った試合であった。

記載者 吉上 隆 (所属) 広島